



ノンフィクション作家

# 柳田邦男氏 講演会

【演題】 **今、生きているいのち**  
～かけがえのない日々の意味～



2019

**2.19** **火**

時間/18:00～20:30

会場/広島市総合福祉センター5階ホール  
(BIG FRONTひろしま:ビックカメラ広島駅前店の上)

**入場無料 申込不要 先着200名**

主催 ひろしまSotto(NPO法人京都自死・自殺相談センター広島支部)

お問合せ先 〒731-0123 広島市安佐南区古市1-10-12(事務局:猪) 090-9114-5872(代表:武田)

後援 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 特定非営利活動法人 京都自死・自殺相談センター(Sotto)

# 死にたい 気持ちに 向き合う

## 講師／柳田邦男氏プロフィール

1936（昭和11）年栃木県生まれ。東京大学経済学部卒業後、NHKに入局し、広島放送局へ配属される。1963年東京へ戻り、社会部配属となる。放送記者として活躍した後、退局して執筆活動に専念。1972（昭和47）年「マッハの恐怖」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞、1979（昭和54）年「ガン回廊の朝」で第1回講談社ノンフィクション賞、1985（昭和60）年「撃墜」他でポーン・上田記念国際記者賞を受賞。著書に「零戦燃ゆ」「ガン回廊の朝」「『死の医学』への序章」「『死の医学』への日記」「犠牲～わが息子・脳死の11日」「20世紀は人間を幸福にしたか」「人間の事実」「『犠牲』への手紙」「この国の失敗の本質」「読むことは生きること」ほか多数がある。

## タイムテーブル

開場（受付開始）	17:30
第一部 “ひろしま Sotto” の思い	18:00
休憩	18:50
第二部 柳田邦男氏の講演	19:00
終了	20:30

## 会場へのアクセス

広島市総合福祉センター  
5階ホール

〒732-0822  
広島県広島市南区松原町5-1  
(BIG FRONTひろしま:ビックカメラ広島駅前店の上)



## 《「ひろしまSotto」とは?》

“ひろしまSotto”は、特定非営利活動法人京都自死・自殺相談センターの広島支部として、「死にたい思いを抱えている人が、少しでもあたたかな気持ちで過ごせるような居場所づくり」をしています。

そんなわたしたちの思いと活動を多くの方に理解していただければとの思いから、このフォーラム・講演会を開催いたします。

「自死」と聞くと、「死」という言葉がまっさきに思い浮かぶかもしれませんが、そこには「どう生きていくのか」という問題が深くかかわっています。そこでこのたび、みなさんとともに「生きる」とはどういうことなのかをあらためてしっかりと考える機会を設けたく、このフォーラムを企画しました。ご参加をお待ちしております。

## 〈体験型研修〉のお知らせ

Sottoは「死にたい気持ちを抱えた方の“こころのそばにいたい”」という思いで活動していますが、そうした苦悩を大切に丁寧に受けとっていくことは簡単なことではありません。しっかりと研修を重ねていく必要があります。

この研修では、受講者の方とSottoの理念を共有したうえで、実践的なロールプレイをしていきます。それにより得られる体験的な“気づき”を大切に、ともに学びを深めていくことを目的としています。

また、広島でのスタッフを募集していますので、新たにこの研修を受けていただき、スタッフや支援者として協力していただける方がひとりでも増えてくださればと思っています。

### ◇研修内容◇

日時／2019年2月25日(月) 9時～17時(随時休憩あり)

会場／広島市総合福祉センター 5階大会議室1

(BIGFRONTひろしま:ビックカメラ広島駅前店の上)

受講料／2000円

定員／先着30名

内容／①ワークショップ Sottoの理念を共有する／自死に向きあう  
②実習ロールプレイをやってみる／相手の気持ちを感じる／死にたい気持ちに触れる

※NPO 法人京都自死・自殺相談センターの現役相談員が実践的なワークショップと実習を提供します。

申込方法／①名前②連絡先を電話かメールにてお知らせください。

電話 090-9114-5872(代表:武田)  
メール hiroshimasotto@gmail.com